

中学３年生 学年末

年 月 日

○この１年間

１年間の自分の成長を見つめ、卒業後のさらなる成長や新しい進路先における意欲につなげる大切な機会としましょう。

各学校の生徒の実態に合わせ、設問を検討します。補足説明の必要がある場合は、丁寧に行いましょう。

自分の気持ち

あまり
していない

ほとんど
していない

① 友達や家の人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちを受け止めようとしたか。

記入の際には、１年間の主な学習や生活の経験、地域関連のできごとを提示するなど、生徒自身が振り返る際の支援となるような工夫があると良いでしょう。

考えや気持ち

りの人と力を

握しようとし

・身に付けようと思ったことが身に付いたかどうかを振り返り、自己評価させます。
・結果を数値化することで、卒業後の目標設定の参考に、役立てることができます。
・１・２年生の時の様子と比較することで、成長をより実感することができます。

⑤ あまりやる気が起きない物事に対する時でも、自分がすべきことには取り組もうとしましたか。

⑥ 不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしましたか。

⑦ 分からないことやもっと知りたいことがある時、自分から進んで資料や情報を収集しましたか。

⑧ 何かをする時、見通しをもって計画的に進めることができましたか。

⑨ 何か問題が起きた時、次に同じような問題が起こらないようにするために、何を改善すればよいか考えましたか。

⑩ 今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりを考えるなど、学ぶことや働くことの意義について考えましたか。

⑪ 自分の将来について具体的な目標を立て、その実現のための方法について考えましたか。

⑫ 自分の将来の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫するなど、努力しましたか。

○この１年間

学習面

生活面で

家庭や地域

その他（）

・記入の際には、義務教育を終えようとしていることを、生徒と共有しましょう。
・生徒自身が３年生での具体的な場面を思い起こしながら、自分の成長を実感することができるようにします。
・自分の成長を見取り、その理由を考えることで自分自身を深く振り返り、今後の成長や意欲につなげることができるように、じっくり考えさせることが大切です。
・記入できない生徒への支援を行うことが必要です。
（工夫例）教師や友達からの他者評価を参考にさせる。
教師が見取った成長やその理由について、言葉かけを行いながら、生徒自身が自分の成長に気づくことができるようにする。
・無理にすべて埋めさせるなどの指導が行われないよう配慮が必要です。
・頑張れなかったことがあれば、その理由についても整理することができるよう支援します。
・将来の自分に生かせるように促します。

このシートの多くの項目が「小・中・高を通して系統的」な内容となっています。

18歳の私へ ～小学校1年から中学校3年までの9年間～

○小学校

- ・小学生や中学1・2年時のキャリア・パスポートをぜひ活用しましょう。
- ・いじめや不登校等、振り返ることに配慮を要するケースもあります。生徒がどのような9年間を過ごしてきたのか把握できるよう、小中連携の視点や取組も大切となります。
- ・18歳の私に伝えるメッセージとして、自分に向けて書きます。小学校の時に記入したシートと見比べることで、自分の成長に気付く機会となるように支援します。

月 日

○中学校3年間で一番心に残っていることを18歳の私へ伝えよう

小学校や中学校時代に書いてきた、今までのキャリア・パスポートを見ながら、自分自身を見つめ直し記入することができるようにします。

(工夫例) 卒業アルバムの活用 など

○将来の自分を想像しよう

どんな人になっていたいか

そう思った理由やきっかけ

・上記に記入した自分の成長を振り返ったうえで、将来のなりた
い自分について、じっくり考えさせることが大切です。

・教員自身の15歳時の気持ちを例示することもできます。

職業を記入する生徒も、「〇〇な大人になりたい」といった自己成長をイメージする生徒もいます。両方を認めた上で、「そう思った理由やきっかけ」を考えさせます。

○小・中学校9年間のキャリア・パスポートを見ながら、自分自身
に向けて手紙を書こう

- ・今の自分を見つめ、9年間での成長を実感し、自己肯定感を高めて、将来の自分をイメージすることで、前向きに取り組むことができるようにします。
- ・将来の自分の姿を具体的にイメージさせて、大切にしようと思うこと等をもとに自分への温かい応援メッセージを記入することができるように支援します。

先生からのメッセージ

メッセージを読んで気付いたこと、考えたこと

1年間、生徒の成長を身近で見取ってきた大人の一人として、今後、新たな進路先における更なる成長を心から期待して記入しましょう。夢や目標に向かっていけるような視点で励ましの言葉を伝えます。短いメッセージでもかまいません。